

## 令和5年度 4月(第1回) 理事会議事録

日時：令和5年4月12日(水) 19:00～20:15	
本会議場 (WEB参加無し)	
出席者：(会場) ナースプラザ福岡 3F 303 研修室	
会長	外山洋子
副会長	倉重康彦、緒方昌倫、大久保文彦
総務局長	池上新一
運営理事	生田幹博、木村賢司、加藤康男、牟田正一、田代恭子 佐藤謙一、嶋田裕史、新田誠、野田哲寛、浦園真司
理事	吉田重人、多田利治、樋口雄哉、石川雄太
監事	北里謙二、小山宣輝
書記	市丸加奈子、高木奈穂
事務局	金子千代美
欠席者	
理事	西野達士
参与	西浦明彦

【議事】 司会 総務局長 池上新一

### ◇議題

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策(5月以降)について 外山会長
2. 令和5年度定時総会について 池上総務局長
3. 日臨技報告について 倉重副会長
4. 第32回福岡県医学検査学会について 新田運営理事
5. 健康21世紀福岡県大会報告について 外山会長
6. タスク・シフト講習会について 木村運営理事
7. 期末監査報告 北里監事
8. 各部報告
9. 各地区報告
10. その他

◇会長挨拶（外山洋子）

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。書記が交代となっています、福岡青洲会病院の高木技師（自己紹介あり）です。5月よりコロナも5類に移行しますが、引き続き感染対策に務めたいと思います。本日もたくさんの議題がありますので、御討議をよろしくお願いいたします。

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策（5月以降）について 外山会長

感染も減ってきている状況ではあるが、それぞれの職場、施設によって様々に決まりがあるので、先月同様それぞれの感染対策に従った行動をとることとする。（全理事承認した）

2. 令和5年度定時総会について 池上総務局長

定時総会議案書は第2版が出来ています。皆さんに回覧いただいているので、修正があれば、申し出てください。

提示している総会案内ですが、今回は現地開催ですので、切り取り線で囲ってある向かって左下が出席表、右側が委任状としています。理事の皆さんもこれを必ず提出いただきます。参加だとは思いますが、左の参加表に懇親会の参加まで記入し、事務局に提出して下さい。

3. 日臨技報告について 倉重副会長

資料に沿った説明。

全国「検査と健康展」についての報告。

会費納入者の報告。

第69回臨床検査技師国家試験についての疑義紹介。

臨地実習指導者講習会受講の推進。

第74回の医学検査学会は中四国支部が担当で、鳥取県が担当に決まった。鳥取県では会場がないため、大阪国際会議場にて鳥取県担当で開催となった。予定としては令和7年5月10日。今年の群馬での学会も人数が集まらないようなので、積極的に参加を呼びかけられた。

第55回中四国支部医学検査学会が広島県にて行われたが、赤字決算となっている。これは、参加者1200人を予定していたがコロナ禍で800人ほどしか参加者がいなかったための減収である。日臨技が補填することで承認された。

「医学検査」の発刊規定が改訂された。

「未来構想ワーキンググループ」が新設される予定。

「倫理要綱」の改訂がなされています。

日臨技創立70周年、法人化60周年式典が6月24日（定時総会后）に開催される。

定時総会の回収手数料の件。総会議案書の回収率が各県会員の50%未満であればキックバックはない。50～66.6%では1名につき50円、66.7%以上であれば1名につき70円キックバックされる。前回の総会時の福岡県の拐取率は50%以下であったので、無収入でしたのでしっかりと広報し、収益を得るようにしたい。

新型コロナウイルス対策本部からの報告。

「歯科医師などによるワクチン接種や検体採取の今後のあり方について」特例として認められていた部分が、5類に移行することで解除されますので、行えない行為となります。

4. 第32回福岡県医学検査学会について 新田運営理事  
資料に沿った説明。

一般演題の募集を4月30日まで行いますが、まだ登録がありません。理事の皆さんは、積極的に演題登録の声掛けをお願いします。演題募集は5月中旬まで延長予定。シンポジウム予定者には委嘱状を作成中。

3月11日（土）に会場となる純真学園大学の視察を行った。資料の通りの利用方法で考えている。会場写真の提示あり。

3月20日（月）に第2回実行委員会を開催。内容は資料の通り。

5. 健康 21 世紀福岡県大会報告について 外山会長

3月27日（月）に会議が行われた。今年度の開催は10月1日に福岡市と決定した。福岡地区の方々のご協力をお願いします。内容等、決まり次第順次報告していきます。

6. タスク・シフト講習会について 木村運営理事

3月25日（土）と4月8日（土）に開催した。両日とも59名受講であったが、8日は1名の途中退席者があった。合計495名の受講となっている。次は6月18日（日）を予定しているが、現在47名の応募となっている。

7. 期末監査報告 北里監事  
財務管理報告欄参照。

8. 各部報告

●管理・運営（生田）

資料提示あり。

発送文書、会員数を提示しています。各施設、新入職員の方々がいらっしゃると思いますので、技師会への入会の勧めをお願いします。

●財務管理部長（田代）

提示した資料に沿った、令和4年度年度末の会計報告。

監査報告（北里監事）

定款に従った令和4年度の決算および事業報告等について監査を行った結果、全てにおいて適正に行われたことが報告された。

●学術部長（佐藤）

資料提示あり。

研修会実施状況は資料の通りです。

第32回福岡県医学検査学会の一般演題登録については、先ほどお話があった通りで、積極的に各施設へのお声掛けをお願いいたします。

WEB研修会のあり方について先月の理事会で提示したが、なかなか進んでいない状況ではありますが、引き続き検討を行っていきます。

●精度管理（牟田）

資料に沿った説明。

日赤血液センターより2022年度の血清譲渡に対する請求が来ている。資料参照。

2023年度の試料作製にかかる費用の請求が来ている。資料参照。

2023年度の他団体からの試料申し込み状況。17団体で約5,000セット。九州外は約1300セットで1/3ほどです。

今後の活動予定は資料の通り。試料作製場所として福大筑紫病院には了承を得ている。

先月の理事会にてお知らせした、福岡県医師会解析委員の交代は現任の坂本徳隆技師より聖マリア病院の田平泰徳技師の推薦があったので審議いただきたい。（反対意見なく、全理事承認した）

先ほども試料提供については話したが、九州地区への試料提供状況を今後どうしていくのかは、引き続き検討を行っていく。

●広報・情報管理（嶋田）

資料に沿った説明。

3月28日に「会誌ふくおか」3号を発送。

定時総会議案書は4月25日に発送作業予定。

（株）ユアシスよりWEBによるライン説明会を4月19日19:00より開催予定。

先日の理事会で、「会誌ふくおか」の施設めぐりを復活させてはとの提案があったが過去には1号に2施設が掲載されていた。3施設くらい掲載してはとの意見もあり、その方向で進めて行く。各施設への依頼は各地区長よりお願いして頂く予定で進める。

●企画運営（木村）

タスクシフト講習会以外の報告はなし。

執行部より、新人研修会開催を進めるようにとの指示有。

●公益事業部長（加藤）

報告事項なし。

## 9. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料に沿った会議報告。

●北九州地区（石川理事代理報告）

資料に沿った会議および研修会報告。

3月11日に北九州地区学術発表会を行った。54名の参加であった。

6月10日に柳本前監事の厚生労働大臣表彰受賞記念祝賀会を予定している。

7月29日に小倉記念病院にて日臨技助成申請の研修会開催を予定している。

●筑後地区（野田）

資料に沿った会議報告。

延期となっていた後期講演会を3月13日（月）開催した。参加者89名。

4月28日には日臨技申請を行っている前期講演会を久留米大学医学部教室とWEBのハイブリッド開催を予定している。

●筑豊地区（浦園）

資料に沿った会議および研修会報告。

10. その他

◇共催申請 0件

◇後援依頼 1件

申請団体：福岡糖尿病セミナー 「第72回福岡糖尿病セミナー」6月24日  
(全理事承認した)

その他

外山会長より

前回の理事会でも話しておりましたが、北九州地区の赤池地区長が3月31日をもって辞任されました。北九州地区の役員方々と県執行部とで話し合いを行い、前地区長で現在は副地区長として支えて下さっていた佐藤房枝技師を地区長とすることで本人からも了承を得た。しかし、理事になるには総会にて承認を得てからとなりますので、正式には6月からとなります。4月、5月の理事会には参加できませんので、地区長代理として石川理事に参加いただきます。今回、なかなか地区長が決まりませんでした。県の執行部においては会長代行の順番なども整備されていますが、各地区においてはそういった体制が整っていないようですので、今回のことを教訓として、各地区での体制整備をお願いします。

議事録作成 令和5年4月15日

池上新一

議事録署名

\_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印      \_\_\_\_\_印